

ユアブライト株式会社

会社案内



目次

- 会社概要
- 企業方針
- 事業の内容
- 社長インタビュー
- 感想

会社概要：基本データ

- ・代表取締役 山下 美和
- ・設立 2005年 11月
- ・資本金 1000万円
- ・従業員数 7名（2017年4月現在）
- ・東京本社 〒169-0075
東京都新宿区高田馬場4-28-19
高田馬場トーシンビル7F
- ・九州営業所 〒892-0838
鹿児島県鹿児島市新屋敷町21-19
さくらヒルズ新屋敷弐番館403
- ・URL <http://www.yourbright.co.jp>

代表者紹介

代表取締役 山下 美和

印刷会社を12年間経営の後バイアウト。マーケティングコンサルティング業に転身し、主に中小メーカーの通販分野における販路拡大支援業務に従事。2006年9月～2012年3月まで、独立行政法人中小企業基盤整備機構にて本部チーフアドバイザーを務める。

以後業務領域をセミナー・研修事業へと拡大。好奇心旺盛な性格から、2010年には在日華人専用の実業講習や就職支援セミナーを実施。稀有な日本企業として評価され、大手TV局から取材依頼あり。2011年、企業研修の講師派遣事業開始。

英国ケンブリッジ大学認定 社会人コース 日本語講師養成課程修了



事業概要

▶ 介護施設向け研修

介護事業所に向けた研修を実施。接遇マナーから介護専門スキル・リーダー研修まで幅広く提供。

▶ 一般汎用研修

接客・接遇・コミュニケーションや、PDCAビジネススキルなど、企業研修を提供。

▶ ベトナム人紹介

日本在学中の留学生や、ベトナム現地からの人材紹介。

事業内容

～教育研修サービス～

- 介護事業所向け研修
- 医療機関向け研修
- 福祉事業所向け研修
- ヒューマンスキル研修

事業の内容

- ▶ 関東圏および九州の顧客に向けて講師を派遣。
- ▶ 特徴は介護事業所で研修のご契約をする際に割賦ではなく何コマかセットで20時間程度のコースを組み、その際に厚生労働省や東京の助成金とあわせて案内し、利用してもらう。
- ▶ 講師の登録は研修介護に特化する介護スキル等を教えている専門性の高い先生と一般の会社に必要なビジネスマナー、コミュニケーション、PDCAなどの一般汎用のビジネススキルを教える先生を合わせて約40名の登録で行っている。

企業方針

- ▶ さまざまな業種・業態における「ヒューマンスキル」「キャリア形成」研修に加え、介護関連では「専門スキル（介護関連）」研修を、地域にかかわらず全国で実施。単に講師を派遣するのではなく、研修に関するあらゆることについてサポートしている。
- ▶ 3つの価値の提供
 1. 時間・場所・内容などのすべてオーダーメイドの研修
 2. 質の高い講師による質の高いトレーニング
 3. 助成金のご案内で資金負担を軽減

社長インタビュー

<業務について>

- ▶ Q 講師のモチベーションを上げるために心がけていることは？
- ▶ A 講師は、プロとして動くことが前提です。それが出来る講師のみに業務発注しています。また、講師は社員ではなく、業務委託になります。得意分野を発注するので、質が高いしモチベーションも高いです。また講師へのフィードバックや事前での情報共有なども大切だと考えています。

- ▶ Q 仕事にやりがいを感じるときは？
- ▶ A 契約が取れたときとお客様に喜んでもらえたときです。月並みですが、お客様に喜んでもらえた時は一番楽しいです。

- ▶ Q 仕事をする際に常に考えていることとは何か？
- ▶ A お客様のために何をすべきか考えています。オーダーメイドの研修なので、各事業所ごとの色を考えないといけません。

▶ Q 1日の業務内容の流れ

▶ A 営業は契約をとるために、訪問したり荷電したりします。事務は、研修講師への連絡や発注やレジユメの確認などを行っています。

▶ Q 入社前と入社後で変わったこと

▶ A 自身で起業したため、どこが変わったか実感しにくい部分もありますが、自分たちで決めて、自分たちで動くことを学びました。

- ▶ Q 御社で働く上で資格は必要か？
- ▶ A 必要ありません。入社後に身につけてもらいます。ただし、それまでの実績のあるかたも多いのも事実です。

- ▶ Q 講師が教える上で気をつけていることやこだわりはありますか？
- ▶ A 受講生に興味をもって聞いてもらえることが大事です。独りよがりでは満足な研修になりません

▶ <企業の取り組みについて>

▶ Q 出勤・労働時間で工夫していることは何か？

▶ A 労働時間に関して、制限がある場合は個別に対応しています。また、同じ仕事をするのに短時間でやる人のほうが能力が高いため成果で図っています。同じ仕事を短時間でやっている人を評価し、基本給を上げています。必要の無い残業やめようと心がけています。

- ▶ Q 採用したい講師のイメージとは？
- ▶ A 専門分野をもっていることはもちろんのこと、受講生に対する評判がよい講師が採用したいです。具体的には「華がある」先生です。華がある先生とは直感的にエネルギーを感じ、その人がいるだけで周りが明るくなる人のことで、比較的に女性に多く見られます。

- ▶ Q 人材育成のためにどのようなことをしているのか、また難しい点
- ▶ A 社員に向けて、毎年研修を実施しています。
- ▶ また、自社の研修に立ち会うことに対して手当てをつけています

- ▶ Q 人材育成のためにどのようなことをしているのか？
- ▶ A 新入社員はマンツーマンで三十時間くらいの研修をやってもらい、それ以外に夏の時期に全員で研修月間という社内研修を行っています。積極的に研修の設営に行った人は研修のレポートをしてもらい、人事評価上加点する方法をとっています。人材育成では特に「学び」を大切にしている。

▶ <事業について>

- ▶ Q 主にどのような研修があるのか。どのくらいの研修時間なのか。人気のある研修は？
- ▶ A 介護事業所向けの研修です。例えば接遇研修やリーダー研修があります。研修内容は、事業所によって異なります。介護をするのも人間ですので、腰を痛めないための腰痛予防介助研修などは現場に人気です。

▶ Q 研修ではどのようなことを特に力を入れているのか？

▶ A 受講生が興味を持ち続けてもらえるよう、ワークなどを入れて講義しています。別の話ではチームケアに力を入れています。チームで動くのが介護業界で必要なので上手くハンドマネジメントするリーダーを育てるという内容に重点を置いている点は強調したいと思います。

- ▶ Q 研修生がやる気をださせるために講義の中でどのような工夫をしているのか
- ▶ A 先ほどのように、ワーク等を入れて、受講生自らが考えるようにしています。
- ▶ Q 御社の強みは何か？
- ▶ A 営業力が一番の強みです。非常に前向きな社員が多く、聞き取りをする力があり、お客様の目線で対等に話ができ契約が取れること、これが我が社の最大の強みといえます。

- ▶ Q 研修では自分のうちから湧き上がる「やる気」に意味があるとしているが、そのやる気とは具体的にどのようなことか？
- ▶ A 他者から強制されることや、お金だけのために働くことは本当のモチベーションになりません。仕事自体に楽しさと誇りを持つことが大事です。人の話を聞いてあげる、共感する、相手を受け止める、そしてやる気を引き出す。自ら言ってもらったことによって責任感が出る、といった点になります。

- ▶ Q 主となっている派遣先はどこですか？また派遣した後の介護士との連絡や連携はしていますか？
- ▶ A 介護事業所ですが、主にデイサービスが多いです。連携は当然のことながらしています。現場からのフィードバックも当然大切です。

- ▶ Q 最後に、派遣先のエピソードや派遣することでのトラブルや気をつけなければいけない点はどのようなことですか？
- ▶ A 現場と経営層で望むことが違うことが多いので、注意しないとなりません。例えば、現場ではご利用者との寄りそう時間を増やしたいのに、経営層は回転率をあげないといけないなど。

学生感想

- ▶ 目標を明確に立てていて、社員の一人一人が何をやるべきなのかわかって仕事をしているように感じました。
- ▶ 時間の使い方もしっかりしていた。
- ▶ 仕事が劣っていたらそれだけ努力をするため社員は成長できると感じました。
- ▶ ユアブライト株式会社は新入社員に対してマンツーマンで研修をやっていると聞いて、仕事も速くなると思ったし、コミュニケーションを取れる環境が作られているから打ち解けやすいと思いました。

学生感想

- ▶ 少子高齢化が進んでいる中、支え合うという枠組みの中の福祉が特に人手不足が深刻背あることを知っていたので、大変注目していました。訪問してみて大志を抱いている印象を受けました。組織に守られていたいと思っている自分としてはうらやましく感じました。
- ▶ 「協調性」「話を聞いて頷く」「人を褒める、人を巻き込む」。何事も関心を持つことが大事だと思いました。

学生感想

- ▶ 私は今回人材派遣の企業と聞き、インターンシップのような職業訓練をイメージしていました。しかし、ユアブライト様は自発的に個人の内部から湧き上がるやる気、そしてそれを共有しチームワークを成立させる、言わばうわべの技術ではなくもっと根幹に携わる訓練を行う企業であると聞き、とても感激しました。

学生感想

- ▶ 私自身はゼミでワークモチベーションを研究していることから、ユアブライト様の社員の方々の熱意に満ちた答弁にとっても関心を抱きました。この企業訪問から私は「とにかくチャレンジして見なければ結果は出ない。やってみたいと思ったことは実行する」という考えを持つようになりました。貴重なお話をありがとうございました。